

採取試験器具審査基準

採取試験器具は、JISの記載内容および内規により下表により審査を行います。

- ① 実技試験に必要な試験器具一式は、事前に確認を行い持参して下さい。
- ② 重要な試験器具について準備されていない場合は、実技試験が失格となる場合があります。
- ③ 判定基準に規定値がある試験器具は、測定器で測定します。
- ④ 試験器具に不備がある場合は、貸出の上、減点する場合があります。
- ⑤ 試験開始後に試験器具に不具合が発生した場合は、貸出は出来ません。
- ⑥ 圧縮強度試験用型枠は、事務局で用意します。

番号	器具の名称	準備なしの場合	判定基準	判定基準による不備	自己確認	
1	スランプコーン	実技不合格	著しい凹凸等の付着がない 高さ300±3mm以内	減点し貸し出し	高さ	mm
2	突き棒	実技不合格	先端が球状 先端から1cmの位置の直径が14.5mm以上	減点し貸し出し	径	mm
3	スランプ測定尺	一般の場合 実技不合格	ゼロ点での高さが300±3mm以内 ガタツキがないこと	減点し貸し出し	高さ	mm
4	平板	一般の場合 実技不合格	十分な水密性および剛性をもつ鋼などの金属製のもの 大きさはスランプ試験ができる余裕を持った寸法で、水平、平滑でガタツキがないもの	減点し貸し出し	合 ・ 否	
5	高性能用平板	高性能の場合 実技不合格	十分な水密性および剛性をもち、板厚は3.0mm以上の鋼などの金属製のもの 大きさはスランプフロ-試験ができる余裕を持った寸法で、水平、平滑でガタツキがないもの	減点し貸し出し	板厚	mm
6	空気量測定器 (エア・メータ)	実技不合格	空気量測定の用途に適すること 定期的にキャリブレーションを実施していること	減点し貸し出し	合 ・ 否	
7	定規	実技不合格	ならしの用途に適すること、 厚さが1/2以上・丸みがないこと	減点し貸し出し	合 ・ 否	
8	木づち	実技不合格	機能を有すること プラスチック、ゴム製含む	減点し貸し出し	合 ・ 否	
9	温度計	実技不合格	温度測定の用途に適すること アルコールの分離等ないこと 目量:1℃のもの	減点し貸し出し	□棒状 □デジタル 合 ・ 否	
10	ストップウォッチ	高性能の場合 実技不合格	0.1秒まで読取できるもの	高性能の場合 減点し貸し出し	合 ・ 否	
11	フロー測定用ノギス	高性能の場合 実技不合格	スランプフローを測定できる余裕をもち、目量1mm以上のもの	高性能の場合 減点し貸し出し	合 ・ 否	
12	メジャー	高性能の場合 実技不合格	JIS1級以上 直角性がある補助具が必要(2個)	高性能の場合 減点し貸し出し	合 ・ 否	
13	温度測定容器	一輪車で測定	各部の寸法14cm以上		有 ・ 無	
14	一輪車				有 ・ 無	
15	スコップ				有 ・ 無	
16	ハンドスコップ				有 ・ 無	
17	こて				有 ・ 無	
18	湿布				有 ・ 無	
19	水準器		長さ25cm以上のもの		有 ・ 無	
20	平板用水平台		座布団・全面に砂敷きはOK		有 ・ 無	
21	エアメーター用水平台		全面に砂敷きはOK		有 ・ 無	